

私の留学体験記

広島県立上下高等学校 3年 畑中 建佑 (はたなか けんすけ)
留学期間 平成30年8月17日 ~ 平成30年8月24日 (8日間)
留学先 平湖市職業中等专业学校 (浙江省平湖市, 中華人民共和国)

私は、今回初めて海外に行った。初めは行くつもりは無かったが、両親や一緒に行った友達などに勧められ、行くことを決意した。始めはとても不安が大きかったが、目標としていた中国と日本の似ている所・違う所を知ることができ、とても貴重な経験となった。

気づいたこととして3点あげたい。まず、食事だ。一日目に連れて行っていただいたレストランで人数に見合わない大量の料理が出てきて、驚くとともに食べきれないと思い焦った。これは、中国流のもてなし方だったのだと後から知った。日本では出されたものは基本的に食べきるのが普通だと思うが、中国では食べきらず残すことが「お腹いっぱい、満足した。」という意味と知り、残してしまったことに対して安心した。

二点目に、国が近いので文化が似ていると感じたことをあげたい。短期留学中には、中国のお寺や歴史的な建物に連れて行っていただいた。その際、建築物の色が鮮やかだったことは、少し日本と違う所だなと感じたが、五重塔に似ている建物などがあり、似ている部分があると感じた。

三点目は、中国の方の優しい人柄に気付けたことだ。「日本人は親切だ。」と、海外の人が言っているのを聞いたことがあるが、中国の人とても親切だった。姉妹校先の先生や生徒だけでなく、宿泊したホテルの方や街で買い物をした時に言葉が上手く伝わらなくても分かるようにしてくれて、とても丁寧に対応していただいた。とても嬉しかった。



今回、中国に短期留学に行ってみて、中国の印象が変わった。知らない国のことを知るためには、テレビやインターネットだけの情報ではまだまだ分からない事が沢山あるということを体験を通して実感した。自分で実際に現地に行ってみて自分の目で確かめることが大事だと思う。このような体験は、二度と出来ないかもしれないので、行って良かったと思う。